

令和4年度第2回 島根支部健康づくり推進協議会の議事概要

開 催 日	令和5年3月3日（金）
場 所	サンラポーむらくも 彩雲
出 席 委 員	伊藤委員、沖田委員、梶谷委員、片岡委員、高梨委員、寺本委員、永江委員、増原委員、三明委員 （敬称略、五十音順）
議 題	
<p>支部長あいさつ</p> <p>1. 健診事業及び保健指導の実施状況 【議題1】</p> <p>2. 各種事業の展開及び実施状況 【議題2】</p> <p>3. 令和5年度の保健事業計画 【議題3】</p> <p>4. その他 【議題4】</p>	
議 事 概 要 （主 な 意 見 等）	
<p>1. 健診事業及び保健指導の実施状況【議題1】</p> <p>資料1及び資料2により令和4年度の実施状況等について説明</p> <p>[行政関係者]</p> <ul style="list-style-type: none"> 健診機関からの生活習慣病予防健診の受診勧奨について、いい取組みと思われるが、現時点での実績等把握している範囲で教えてほしい。 <p>【事務局】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和4年度については、現在健診機関からの報告による集計中であり、実施見込みに関して、お伝えできるものはないが、同事業は昨年度も実施しており、3機関で実施し3機関で目標件数を達成した。達成した実施件数に対して、上乘せした件数を今年度の目標件数とし、各健診機関において、実施いただいている。 <p>[被保険者代表]</p> <ul style="list-style-type: none"> 健診未受診者への受診勧奨について、案内を送付した対象者数はどのぐらいなのか。 <p>【事務局】</p> <ul style="list-style-type: none"> 対象者数を資料上、記載していないが、約22,000人である。今年度の未受診である方から昨年度、年度末までに受診している方等を対象外として、案内している。 <p>[事業主代表]</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業者健診結果の取得での民間業者による受診勧奨に関して、対象事業所の属性（対象者 	

数や業種等) について、把握している範囲で教えてほしい。

【事務局】

- ・ 現状、対象者の人数等は把握できているが、業種等までは把握できていない。今後の勸奨事業に関して、先の意見も参考にさせていただき、より効果的な勸奨方法になるよう分析や検討させていただく。

[保健医療関係者]

- ・ 事業者健診結果提供の事業所に対して、協会けんぽの生活習慣病予防健診への切替えに関する案内等はあるのか。

【事務局】

- ・ 事業者健診結果提供時に該当事業所への生活習慣病予防健診への切替えに関する周知は、現在行っていないが、年間を通じて、生活習慣病予防健診に関する広報は適宜行っている。また、来年度令和 5 年度においては、協会全体での更なる保健事業の充実として、健診費用の自己負担額の軽減がありますので、改めて、事業主等への周知を図り、アピールしていきたいと考えている。

2. 各種事業の展開及び実施状況【議題 2】

資料 3 により説明

[被保険者代表]

- ・ 健康測定機器の貸し出しのうち、肺年齢測定器について、自身の事業所では同測定機器を購入し、事業者健診時に喫煙者には必須として実施している。結果としては、喫煙者の禁煙への動機付けとして効果的であり、その後の喫煙率は事業所内で下がった。コロナ禍であっても、喫煙者の重症化リスク等からも、逆に積極的に使用をすすめてもいいのではないか。

【事務局】

- ・ 今後のコロナウイルスに関する制度変更も予定されているので、それらも踏まえつつ、再開等含めて、検討させていただく。

[事業主代表]

- ・ 健康宣言事業所の拡大に関して、今後はより宣言事業所も認定事業所も拡大していくことが重要と思われる。事業所にとっては、企業価値の向上にも繋がるし、従業員の方の健康等、事業主の方が理解しやすい内容で促進するのがよいのではないかと。また、促進に関して、島根県社会保険労務士会が島根県と提携して、仕事と育児の両立支援に関する認定事業所の普及促進を行っているが、同じような取組は実施することは可能なのか。

【事務局】

- ・ 島根県社会保険労務士会とは以前に連携協定を交わしてはいるが、現在具体的な取組みは協議できていない状況である。ご意見を参考に、今後の連携事業として、検討させていただく。

[事業主代表]

- ・ 健康づくりからの保健事業としての側面もあるが、一方で経営的な切り口からとすると、社会保険労務士からは企業価値の向上として、事業所へお勧めしやすいのではないかと思うので、可能であれば、ぜひ活用いただきたい。

[健康保険委員代表]

- ・ 先般、新規採用者への説明会等が開始となったが。その中でも健康宣言等に取り組んでいる事業所は採用面でも大きなアピールの一つとなっていると感じた。企業側としても、企業が人材をいかに大切にしているかの指標として感じているので、事業所へのアピールに活用するとよりよいと思われる

【事務局】

- ・ ご意見を参考にさせていただく。一方で、先の説明でしましたように、これまでは宣言事業所数を伸ばすことに注力してきたが、これからは質の向上も含めて進めていきたいと考えており、事業者数も以前よりかは鈍化の伸びになるかもしれないが、質と量と両方を伸ばしていくよう進めていきたい。

3. 令和5年度の保健事業計画【議題3】

資料4により説明

[行政]

- ・ 県においても、ヘルスアップ事業として、重症化予防に力を入れている。各市町村においても、協会と同様に重症化予防対策や未治療者への受診勧奨事業も実施しているが、治療中断者への働きかけも行っている。

【事務局】

- ・ 市町村とも連携しながら、今後の事業をすすめていきたい。

[学識経験者]

- ・ 市町村の取組内容や実施状況は県で把握していると思われるので、協会けんぽ等の被用者保険側と共通する部分や効果のあった取組等について、提供いただけると相互によいのではないかとと思われる。

[学識経験者]

- ・ 重症化予防等の事業を進めるためにも、やはりまずは健診を受診してもらうことが重要と考える。その中で、今年度も未受診者への受診勧奨を実施しているが、対象者が約 2 万人に対して約 600 人の受診というのは、もどかしさを感じる。今後、未受診者に対して、どのような要因により、受診していないのか。または協会の受診率に繋がっていないのかの分析が重要と感じる。また、保健指導等に関して、対象者自身の健診結果に関して、食事や生活習慣等のお話をして、必ずしも真剣に聞いていないことはある。ただ、話の切り口を家族を踏まえた話とすると、聞いてくれるようになっていくと感じている。

[学識経験者]

- ・ 今後、一つとしては事業所のトップである事業主等への働きかけが重要であり、令和 5 年度の取組にもあるかと思われるが、可能であれば、事業主を対象としたセミナーがあってもいいのではないかと。また、対象者の生活環境や実態等を考えていくと、別で行政が取り組んでいる子供からお年寄りまでの様々な取組とも通じるようになるかと思うので、共通目標をもって、取り組んでいくことも今後は必要と思われる。

[健康保険委員代表]

- ・ 今後、未受診の事業所や人の分析をすすめていくと思われるが、提供できる範囲で資料の一部で説明いただくと、各分野の委員がいるので、新しい対策等の意見も出てきやすいとも思うので、検討いただきたい。

【事務局】

- ・ ご意見を参考にさせていただく。

[健康保険委員代表]

- ・ ウォーキングイベントに関して、島根支部独自の事業なのか。他支部では、同様の事業は実施していないのか。

【事務局】

- ・ 支部独自の事業ではあるが、他支部でも同様の事業は実施している。開催方法等は、色々あるので、島根においても過去の実績を踏まえ、よりよいものになるよう進めていきたい。

4. その他【議題 4】

その他議題なし。

特記事項

次回の協議会について、令和 5 年 9 月から 10 月にかけて実施予定